

令和7年9月分 中部空港 貿易概況（速報）の要旨

令和7年9月分について、輸出は「電気計測機器」、「科学光学機器」などが減少したものの、「半導体等電子部品」、「家庭用電気機器」、「原動機」などが増加したことから対前年同月比12.8%の増加となった。また、輸入は「医薬品」「金属製品」などが減少したものの、「半導体等電子部品」、「原動機」、「航空機類」などが増加したことから、同16.4%の増加となった。

その結果、差引額は60億円の輸入超過となった。

区分	輸出額	伸率	輸入額	伸率	差引額（▲は輸入超過）	伸率
中部空港	1,216億円	+12.8%	1,276億円	+16.4%	▲60億円	+227.5%
	2カ月連続の増加		28カ月連続の増加			

概況品名			金額	伸率	概況品名			金額	伸率	
輸出	増加品目	(1) 半導体等電子部品	138億円	+30.4%	輸入	増加品目	(1) 半導体等電子部品	202億円	+31.7%	
		(2) 家庭用電気機器	39億円	+85.0%			(2) 原動機	279億円	+19.8%	
		(3) 原動機	87億円	+22.7%			(3) 航空機類	77億円	+77.6%	
	減少品目	(1) 電気計測機器	46億円	▲38.4%		減少品目	(1) 医薬品	95億円	▲27.0%	
		(2) 科学光学機器	40億円	▲12.1%			(2) 金属製品	33億円	▲19.4%	
		(3) その他の化学製品	20億円	▲16.2%			(3) 衣類及び同附属品	14億円	▲26.4%	
	主要地域 増減	アジア、アメリカ、EUが増加				主要地域 増減	アジア、アメリカが増加、EUは減少			

（参考）ドルレートは、147.61円（前年同月比2.3%、3.34円の円安）であった。

（注）月間ドルレートは、税関長が公示する相場を当該相場が適用された日数で加重平均したもの。

注）本資料中の「伸率」及び「増減表記」は、前年同期との比較による。